

千葉県感染症発生動向調査情報

2022年 第27週 (7/4-7/10) の発生は？

1 定点報告対象疾患(五類感染症)

報告のあった定点数		27週	26週	25週	24週
小児科		18	18	18	17
眼科		5	5	5	5
インフルエンザ		28	28	28	27
基幹定点		1	1	1	1

上段: 患者数
下段: 定点当たりの患者数

「定点当たりの患者数」とは
報告患者数/報告定点数

定点	感染症名	千葉県					千葉県
		注意報	7/4-7/10	6/27-7/3	6/20-6/26	6/13-6/19	6/27-7/3
			27週	26週	25週	24週	26週
小児科	RSウイルス感染症	◎	39 2.17	23 1.28	10 0.56	10 0.59	70 0.54
	咽頭結膜熱		2 0.11	3 0.17	3 0.17	2 0.12	32 0.25
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		7 0.39	11 0.61	6 0.33	5 0.29	42 0.33
	感染性胃腸炎	○	109 6.06	82 4.56	124 6.89	111 6.53	624 4.84
	水痘		0 0.00	1 0.06	1 0.06	0 0.00	7 0.05
	手足口病	◎	81 4.50	29 1.61	12 0.67	3 0.18	469 3.64
	伝染性紅斑		0 0.00	1 0.06	0 0.00	0 0.00	2 0.02
	突発性発しん		7 0.39	15 0.83	7 0.39	17 1.00	51 0.40
	ヘルパンギーナ		6 0.33	1 0.06	1 0.06	1 0.06	108 0.84
	流行性耳下腺炎		1 0.06	1 0.06	3 0.17	0 0.00	16 0.12
インフル	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00
眼科	急性出血性結膜炎		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00
	流行性角結膜炎		0 0.00	3 0.60	2 0.40	0 0.00	11 0.33
基幹定点	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00
	細菌性髄膜炎 (髄膜炎菌性髄膜炎を除く)		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00
	マイコプラズマ肺炎		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00
	無菌性髄膜炎		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00

★★: 流行中 ★: やや流行中 ◎: 増加 ○: やや増加 →: 変化なし ↓: やや減少 ↓↓: 減少

2 全数報告対象疾患: 2,769 例 ※ 新型コロナウイルス感染症2,763例は数のみ

病名	性	年齢層	診断(検査)方法	病名	性	年齢層	診断(検査)方法
結核	男性	50歳代	病理診断	レジオネラ症	男性	50歳代	病原体抗原の検出
結核	男性	70歳代	病原体遺伝子の検出等	梅毒	男性	30歳代	血清抗体の検出
腸管出血性 大腸菌感染症	男性	20歳代	病原体の分離・同定 及びベロ毒素の確認	新型コロナウイルス感染症	男女	0歳代-90歳代	病原体遺伝子の検出等
	男性	50歳代		-	-	-	-

・第27週は、結核2例(81)、腸管出血性大腸菌感染症2例(7)、レジオネラ症1例(7)、梅毒1例(16)、
新型コロナウイルス感染症2,763例(63,230)の発生届があった。

※ ()内は2022年の累積件数。但し、累積件数は速報値であり、データが随時訂正されるため変化します。

定点当たり報告数 第27週のコメント

<RSウイルス感染症>

前週より更に増加し2.17となった。過去10年の同時期と比べると非常に多い。稲毛区以外の全ての区で発生報告があった。2歳で最多。区別の発生状況は、緑区(7.75)で多く、同区の2歳で最も多く発生報告があった。

<感染性胃腸炎>

前週より増加し6.06となった。過去10年の同時期と比べると多い。1歳で最多。区別の発生状況は若葉区(16.00)で最多で、同区の1歳で最も多く発生報告があった。

<手足口病>

前週より増加し4.50となった。過去10年の同時期と比べると多め。1歳で最多。区別の発生状況は、稲毛区(8.33)で流行発生警報開始基準値(5.00。以下「警報レベル」という)を上回り最多。また、花見川区(6.00)でも警報レベルを上回った。稲毛区及び花見川区では共に1歳で最も多く発生報告があった。

■ 「過去10年との比較グラフ」及び「区別の発生グラフ」はWebSiteでご覧いただけます。

- ・ 過去10年との比較グラフ

<https://www.city.chiba.jp/hokenfukushi/iryoeisei/khoken/kkagaku/idsc/documents/graph2022.pdf>

- ・ 区別の発生グラフ

https://www.city.chiba.jp/hokenfukushi/iryoeisei/khoken/kkagaku/idsc/documents/graph_ward2022.pdf